資料１

第 10 回しただの郷未来の学校設置準備委員会　会議概要

１　日　　時　　令和８年８月６日（木）午後６時開会、午後７時５分閉会

２　場　　所　　飯田小学校　食堂

３　出 席 者　　山田宏髙委員、前田政志委員、刈屋剛委員、大竹啓五委員、佐藤アキ委員、神田晃委員、竹之内幸治委員、山倉孝道委員、石月貴大委員、髙橋多美子委員、坂井大委員、皆木美知子委員、阿部道子委員、刈屋優委員、増井由春委員、佐藤裕之委員、坂井浩行委員、坂井友也委員、坂井勝委員、髙橋将也委員、刈屋優樹委員、長谷川恵梨委員、山田守委員、川村貴則委員、小池萌恵子委員、小浦方勇気委員、佐々木弘一委員、猪田潤委員、石井礼子委員、若林初代委員、山屋美香委員、佐藤智広委員、安井朋委員、齋藤貴子委員、下條悟委員、谷内田誠委員、宮嶋利光委員、亀倉伸嘉委員、伊藤正史委員、金子裕彦委員、小出晃大委員、中村正之委員（42 人）

（欠席委員　川沼正憲委員、西川聡委員、川口裕委員、山田泰輔委員、淡路拓哉委員、清水昭委員、金塚辰也委員、唐沢実委員、込山雄一郎委員、鈴木航委員、藤田吉成委員、伊藤勝広委員、外山高宏委員、三村陽子委員、相澤一徳委員（15 人））

４　職 員 等　　熊倉教育長、平岡教育部長、小林教育総務課長、相田学校教育課長、樋口教育センター長、佐藤教育総務課課長補佐、古澤学校教育課統括指導主事、武石教育センター統括指導主事、井上教育総務課庶務係長、小柳教育総務課学事係長、坂上教育総務課施設管理係長、富樫教育総務課庶務係主任（12 人）

５　傍 聴 人　　４　人

６　議　　題

(1) 報告　第９回しただの郷未来の学校設置準備委員会の会議概要について

(2) 報告　個別検討部会の会議概要について

(3) 議事　統合小学校の校名について

(4) その他

(5) 次回、委員会の日程について

7　審議の経過及び結果

(1) 報告　第９回しただの郷未来の学校設置準備委員会の会議概要について

～資料のとおり

(2) 報告　個別検討部会の会議概要について

(宮嶋学校運営部会委員)

学校運営部会は、閉校式の基本事項等について、開校式のスケジュール等について、総合的な学習の時間のカリキュラムについて検討している。また、体操着についても検討を始めた。部会で決まった項目については、次回の準備委員会で提案を行う予定である。

(坂井大地域交流部会長)

地域交流部会はPTA組織について、大崎学園のPTCA活動を統合小学校に取り入れられないかということ、どうしたら参加する保護者が義務感等を持たずに楽しく活動できるかということ、運営委員の人数等をどうするかということを検討している。

(安井通学部会長)

通学部会はスクールバスの運行について、運行範囲の対象外である、島川原、南中、上飯田、中飯田、下飯田の５行政区の児童もスクールバスに乗車させることとした。これは、５行政区の通学路である県道281号線を、運行する全てのスクールバスが通行することから交通量が増加し、５行政区の児童の登下校に配慮が必要であるためである。これにより、下田地域の全区域がスクールバスの運行対象区域となるため、三条市スクールバス運行規則の規定が適用可能かどうか事務局で検討している。今後は、スクールバスの経路や停留所をどこにするかについて検討を進める予定である。

(3) 議事　統合小学校の校名について

(山田委員長)

統合小学校の校名について、児童及び保護者に校名アンケートの回答をいただき、様々な校名案が出たと思う。まずは、校名アンケートの結果を事務局に報告願いたい。

(教育総務課長)

～資料のとおり

（山田委員長）

今回の準備委員会で、71 案を５案程度の校名候補に絞り込むこととする。この絞り込み方法について、事務局は提案願いたい。

（教育総務課長）

各委員に校名候補としたい案に３案ずつ投票していただき、事務局が集計した後、基本的に得票数の多い案から校名候補とすることとしたい。

ただし、校名アンケートの結果、「下田小学校」と「しただ小学校」の得票数が合計の６割を占めており、この２案は校名候補に入れるべきであると考えている。従って、委員にはこの２案以外の 69 案から投票していただき、得票数の多い３案程度を「下田小学校」と「しただ小学校」に加えて校名候補とすることとしてはどうか。

（山田委員長）

校名アンケートの結果６割を占める、「下田小学校」と「しただ小学校」を校名候補に入れること、残りの校名候補３案程度は、「下田小学校」と「しただ小学校」以外の校名案の中から委員の投票によって決めることの提案であったがどうか。

～異議なし

（山田委員長）

それでは、「下田小学校」と「しただ小学校」は校名候補とする。残りの校名候補３案程度は、「下田小学校」と「しただ小学校」以外の校名から委員の投票によって決めることとする。

～委員 42 人の投票あり、事務局集計作業

（山田委員長）

事務局は委員の投票結果を報告願いたい。

（教育総務課長）

委員の投票結果を、得票数の多い順で８位まで報告する。

１位　25 票　NO.８　しただの郷小学校

２位　16 票　NO.48　ひめさゆり小学校

３位　12 票　NO.３　しただの郷学園

４位　９票　NO.５　下田郷小学校

５位　８票　NO.４　三条下田小学校

５位　８票　NO.20　下田ひめさゆり小学校

７位　６票　NO.９　しただかがやき小学校

８位　５票　NO.19　下田の森小学校

８位　５票　NO.58　ひめさゆりしただ小学校　　以上

以上の結果を受けて、事務局では上位４位までを校名候補とすることを考えている。つまり、既に校名候補とした「下田小学校」及び「しただ小学校」に加え、「しただの郷小学校」、「ひめさゆり小学校」、「しただの郷学園」及び「下田郷小学校」の４案、計６案である。

ただし、「しただの郷学園」については、５つの小学校と下田中学校と合わせた学園名として既に使用しており、混同を避けるため「小学校」を加えて、「しただの郷学園小学校」とするべきと考えている。

（平岡教育部長）

校名候補を５案程度としていたが、６案の校名候補を提案したことについて補足する。校名アンケート結果の資料は、回答いただいた案のままを記載するべきと考え、全ての案をそのまま記載しているが、そのまま統合小学校の校名にした場合、「しただの郷学園」については、既に学園名として使用しているため混同することになる。従って、「小学校」を補い、「しただの郷学園小学校」とすることを考えたが、校名候補のうち１案が言葉を補った形の校名候補となるため、もう１案追加して計６案の校名候補を提案させていただいた。

（山田委員長）

既に校名候補とした「下田小学校」及び「しただ小学校」に加え、委員の投票結果で得票数の順位が４位までの「しただの郷小学校」、「ひめさゆり小学校」、「しただの郷学園」及び「下田郷小学校」の４案、計６案を校名候補とすること、うち「しただの郷学園」については、「小学校」を加えて「しただの郷学園小学校」とすることの提案である。委員は御意見をいただきたい。

（金子委員）

しただの郷学園に投票した人が、しただの郷学園小学校とした場合に投票を取り下げることにはならないのか。

（山田委員長）

しただの郷学園小学校とした場合は投票を取り下げたいという委員は、御意見をいただきたい。

～意見なし

（山田委員長）

特に意見が出ないので、「しただの郷学園」に「小学校」を加えて「しただの郷

学園小学校」として校名候補に加えることとする。

校名候補を、「下田小学校」、「しただ小学校」、「しただの郷小学校」、「ひめさゆり小学校」、「しただの郷学園小学校」及び「下田郷小学校」の６案とすることについてはどうか。

～異議なし

（山田委員長）

では、校名候補は、「下田小学校」、「しただ小学校」、「しただの郷小学校」、「ひめさゆり小学校」、「しただの郷学園小学校」及び「下田郷小学校」の６案とする。校名決定までの今後の流れについて、事務局は改めて説明願いたい。

（教育総務課長）

今後の校名決定までの流れは、まず、明日８月７日に校名候補６案を児童及び保護者に発表する。次に、８月 22 日はしただふるさと祭り、８月 17 日から 28 日までの間はホームセンタームサシ下田店、横田精肉店、リオン･ドール下田店の店舗で、校名候補の中で統合小学校の校名としたい案にシールを貼っていただく投票イベントを実施する。また、２学期に改めて児童及び保護者に、校名候補の中で統合小学校の校名としたい案を選んでいただくアンケートを実施し、この結果を踏まえて、準備委員会で改めて最終的な校名を決定するという流れを考えている。

（山田委員長）

非常に丁寧に校名を決める流れである。委員は意見等あれば御発言願いたい。

～意見なし

（山田委員長）

それでは、事務局が説明した流れのとおりに校名を決定することとする。

(4) その他

特になし

(5) 次回、委員会の日程について

小林教育総務課長から提案があり、次のとおり決定

〔日時〕令和８年８月 28 日（金）午後６時から

令和８年９月 25 日（金）午後６時から